

＜報道発表資料＞

八潮市新型コロナウイルス対策本部長



市職員が新型コロナウイルスに感染

令和4年7月29日(金)、本市の文化財保護課(資料館)に勤務する職員が新型コロナウイルスに感染していることが確認されました。

一部職員は自宅待機としますが、資料館の業務は通常どおり行います。

1 患者の概要・症状、経過

①概要

文化財保護課に勤務する職員

②症状、経過

7月27日(水) 夜、発熱・のどの痛み

7月29日(金) 医療機関を受診し、抗原検査

7月29日(金) 抗原検査の結果、陽性判明

③勤務状況等

7月27日(水)まで勤務(勤務中はマスク着用)、以降は勤務していません。

窓口業務は行っておりません。

通勤は自転車を使用。

2 市の対応

一部職員は自宅待機としますが、資料館の業務は通常どおり行います。

なお、資料館においては、毎日、清掃・消毒を実施しておりますが、さらに、当該職員が従事した区画を中心に消毒を行いました。

引き続き、職員の感染防止に向けた取り組みを徹底してまいります。

※患者・ご家族の人権尊重・個人情報保護にご理解とご配慮をお願いします。

問い合わせ先

職員関係：教育総務部 文化財保護課(課長 高山 048-997-6666)

感染対策関係：健康福祉部 新型コロナウイルス対策課(課長 大出 内線 890)